



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 蛇の目マシン工業株式会社

コード番号 6445 URL <http://www.janome.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 眞壁 八郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 岡部 知彦

TEL 042-661-3071

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	8,594	△3.0	319	△41.1	292	△43.9	142	△58.4
23年3月期第1四半期	8,863	9.9	543	—	520	—	342	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △0百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △190百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	0.74	—
23年3月期第1四半期	1.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	49,687	14,095	27.4
23年3月期	49,090	14,116	27.7

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 13,613百万円 23年3月期 13,602百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,000	△4.6	500	△55.2	400	△59.2	150	△73.6	0.78
通期	35,500	△1.6	1,550	△26.7	1,100	△30.9	450	△43.7	2.33

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成23年8月5日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	195,214,448 株	23年3月期	195,214,448 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	1,892,788 株	23年3月期	1,892,788 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	193,321,660 株	23年3月期1Q	193,322,382 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
3. 補足情報	10
(1) 所在地別セグメント情報	10
(2) 海外売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、アジア地域では中国を中心に景気拡大の傾向が継続しましたが、米国経済は景気回復基調にあるものの、失業率の高止まりから弱含みで推移しました。欧州においても一部の国で財政状況が悪化するなど、国ごとの経済回復にばらつきが見られました。

わが国経済においても、本年3月に発生した東日本大震災の影響により、企業の生産活動や個人消費が落ち込む中、徐々に持ち直しの動きが見られたものの、低調に推移しました。

こうした中、ジャノメグループは2013年3月期までの中期経営計画「JANOME EVOLUTION 2012」のもと、収益構造の維持・強化を図りつつ、成長が期待できる海外ミシン市場と産業機器事業へ経営資源を重点的に投入し、収益重視のグループ経営と企業力の強化を図っております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

家庭用機器事業においては、新興国市場開拓への注力等により、当第1四半期の家庭用ミシンの売上台数は約44万台（前年同四半期比約5万台増）となったものの、円高による影響を受け、売上高は6,949百万円（前年同四半期比2.0%減）、営業利益は台湾元高による原価率の上昇に加え、前年同期に市場投入し、収益面の貢献が大きかった新機種需要が平準化したこと等により、223百万円（前年同四半期比45.8%減）となりました。

産業機器事業においては、卓上ロボット・エレクトロプレスの販売は、アジア市場での販売拡大に注力するなど積極的な販売活動により順調に推移しましたが、ダイカスト部品他の受注については、東日本大震災後の自動車関連を始めとする国内企業の生産調整の影響により、売上高は993百万円（前年同四半期比4.1%減）、営業利益は114百万円（前年同四半期比19.3%減）となりました。

ITソフト開発を含むその他事業の売上高は、国内企業のIT関連投資の抑制が続く、651百万円（前年同四半期比11.7%減）となり、営業損失は7百万円（前年同四半期は8百万円の損失）となりました。

これらの結果、当第1四半期の総売上高は8,594百万円（前年同四半期比3.0%減）、営業利益は319百万円（前年同四半期比41.1%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は49,687百万円（前連結会計年度末比596百万円増）となりました。

資産の部では、流動資産がたな卸資産の増加等により20,122百万円（前連結会計年度末比737百万円増）となりました。固定資産は減価償却による減少等により29,564百万円（前連結会計年度末比140百万円減）となりました。

負債の部は、流動負債が短期借入金、未払費用等の増加により18,346百万円（前連結会計年度末比1,408百万円増）となり、固定負債は長期借入金等の減少により17,245百万円（前連結会計年度末比790百万円減）となりました。

純資産の部は、為替換算調整勘定の減少等により14,095百万円（前連結会計年度末比21百万円減）となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末から147百万円増加し、6,939百万円（前年同四半期比640百万円減）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益283百万円、たな卸資産の増加526百万円、仕入債務の増加322百万円などによる資金の増減があり、337百万円の資金の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産取得による支出120百万円などにより、267百万円の資金の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加415百万円、長期借入金の返済による支出289百万円などにより、93百万円の資金の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、東日本大震災による部品調達不足の影響が当初の想定を下回る見通しとなったことから、第2四半期連結累計期間の業績予想を下記のとおり修正いたしました。

平成24年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正
(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	16,500	400	150	50	0 26
今回修正予想 (B)	17,000	500	400	150	0 78
増減額 (B - A)	500	100	250	100	—
増減率 (%)	3.0	25.0	166.7	200.0	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	17,811	1,115	980	567	2 94

なお、通期の連結業績予想につきましては、急激な円高ドル安、生産拠点の現地通貨の台湾元高など、為替の先行きが不透明になっていること、米国をはじめ、欧州の財政状況の混迷により、景気回復のスピードが減速傾向にあることなどを勘案し、当初予想を据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,442	7,643
受取手形及び売掛金	5,589	5,655
商品及び製品	3,401	3,468
仕掛品	469	597
原材料及び貯蔵品	1,643	1,919
その他	954	953
貸倒引当金	△114	△115
流動資産合計	19,385	20,122
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,778	6,673
土地	15,886	15,863
その他（純額）	2,120	2,090
有形固定資産合計	24,785	24,628
無形固定資産		
のれん	833	792
その他	876	936
無形固定資産合計	1,709	1,728
投資その他の資産	3,209	3,207
固定資産合計	29,704	29,564
資産合計	49,090	49,687
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,902	3,180
短期借入金	11,081	12,023
1年内償還予定の社債	60	60
未払法人税等	252	158
賞与引当金	412	198
その他	2,228	2,725
流動負債合計	16,937	18,346
固定負債		
長期借入金	8,017	7,227
再評価に係る繰延税金負債	5,061	5,057
退職給付引当金	4,255	4,280
その他	702	679
固定負債合計	18,036	17,245
負債合計	34,973	35,591

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,372	11,372
資本剰余金	823	823
利益剰余金	△2,174	△2,026
自己株式	△325	△325
株主資本合計	9,697	9,845
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19	△4
繰延ヘッジ損益	△17	△18
土地再評価差額金	5,964	5,959
為替換算調整勘定	△2,061	△2,167
その他の包括利益累計額合計	3,905	3,768
少数株主持分	514	481
純資産合計	14,116	14,095
負債純資産合計	49,090	49,687

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	8,863	8,594
売上原価	4,958	4,995
売上総利益	3,904	3,598
販売費及び一般管理費	3,361	3,278
営業利益	543	319
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	15	16
為替差益	12	39
受取和解金	67	—
その他	40	30
営業外収益合計	140	92
営業外費用		
支払利息	118	102
その他	44	17
営業外費用合計	163	119
経常利益	520	292
特別利益		
固定資産売却益	106	1
特別利益合計	106	1
特別損失		
固定資産除売却損	14	10
環境対策引当金繰入額	16	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	55	—
特別損失合計	86	10
税金等調整前四半期純利益	541	283
法人税、住民税及び事業税	115	99
法人税等調整額	86	32
法人税等合計	201	131
少数株主損益調整前四半期純利益	339	151
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△2	9
四半期純利益	342	142

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	339	151
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△12	△24
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	△518	△127
その他の包括利益合計	△530	△152
四半期包括利益	△190	△0
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△156	11
少数株主に係る四半期包括利益	△33	△12

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	541	283
減価償却費	230	231
のれん償却額	41	41
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△94	27
受取利息及び受取配当金	△20	△22
支払利息	118	102
売上債権の増減額 (△は増加)	293	△150
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△406	△526
仕入債務の増減額 (△は減少)	160	322
その他	105	200
小計	971	510
利息及び配当金の受取額	22	30
利息の支払額	△72	△45
法人税等の支払額	△135	△158
営業活動によるキャッシュ・フロー	786	337
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△34	△34
定期預金の払戻による収入	16	24
有形固定資産の取得による支出	△91	△120
有形固定資産の売却による収入	144	9
その他	△46	△145
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10	△267
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,419	415
長期借入れによる収入	1,600	—
長期借入金の返済による支出	△80	△289
その他	△33	△32
財務活動によるキャッシュ・フロー	67	93
現金及び現金同等物に係る換算差額	△130	△15
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	711	147
現金及び現金同等物の期首残高	6,869	6,792
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,580	6,939

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,090	1,035	8,125	737	8,863
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10	226	236	212	449
計	7,100	1,262	8,362	949	9,312
セグメント利益又は損失(△)	411	142	553	△8	544

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITソフトウェア・情報処理サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	553
「その他」の区分の損失(△)	△8
セグメント間取引消去	△1
四半期連結損益計算書の営業利益	543

II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,949	993	7,942	651	8,594
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8	285	294	255	549
計	6,958	1,279	8,237	906	9,143
セグメント利益又は損失(△)	223	114	338	△7	330

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITソフトウェア・情報処理サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	338
「その他」の区分の損失(△)	△7
セグメント間取引消去	△10
四半期連結損益計算書の営業利益	319

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

3. 補足情報

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南ア ジ ア (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上 高	6,012	1,386	178	1,285	8,863	—	8,863
(2) セグメント間の内部売 上高又は振替高	2,209	—	3,615	0	5,825	(5,825)	—
計	8,221	1,386	3,794	1,286	14,688	(5,825)	8,863
営業利益	400	88	108	73	671	(128)	543

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南ア ジ ア (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上 高	6,045	974	251	1,321	8,594	—	8,594
(2) セグメント間の内部売 上高又は振替高	1,687	—	3,556	0	5,244	(5,244)	—
計	7,733	974	3,807	1,322	13,838	(5,244)	8,594
営業利益又は 営業損失(△)	141	58	△2	92	289	30	319

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

① 北米……米国、カナダ

② 東南アジア……台湾、タイ

③ その他の地域……イギリス、オランダ、スイス、オーストラリア、ニュージーランド、チリ

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	1,473	2,027	1,830	5,331
II 連結売上高（百万円）				8,863
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	16.6	22.9	20.7	60.2

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	1,045	1,945	2,314	5,305
II 連結売上高（百万円）				8,594
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	12.2	22.6	26.9	61.7

（注）1 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

① 北米………米国、カナダ

② 欧州………イギリス、オランダ、ドイツ、スイス、ロシア

③ その他の地域…東南アジア、豪州、中東、アフリカ、中南米